

平成29年度（第18期）事業報告（案）

理事長

諸情勢報告

平成29年度（平成29年4月1日から平成30年3月31日）の主たる事業活動のパソコン教室事業は、関連スタッフの皆様のご協力の基に、平成29年3月末、馬出教室閉鎖、大名教室に移管・統合後の講座の見直し、教室時間の有効活用、教室環境の整備、パソコン教室事務処理の簡素化など行いました。

また対外的には、パソコン教室に対する市の名義後援を取り付け、市民の皆様にご協力いただき、パソコン教室講座受講者募集広告を「福岡市政だより」に掲載することにより受講者数は、前期実績を557名上回って5,114名となり、パソコン教室収入は外部出前講座などを加えて455万円、会費、その他を合算した収入合計は569万円となり、諸費用を差し引いた収支は4期ぶりに27万円の収益を計上することが出来ました。

一方、会員相互の懇親・交流行事では、昨年10月開催の「文化祭」、本年2月開催の「創立20周年記念交流会」は、実行委員、世話役の皆様のご努力下、多数の会員、賛助会員、関係先の皆様の参加、来場を得て、成功裏に行事を終えることが出来ました。

また、同好会・愛好会の活動も世話役の皆様のご努力下、楽しい行事が開催され会全体行事とあいまって、会員相互の交流懇親の輪を広げることが出来ました。

来期も「いきいきパソコン教室」に対する名義後援を市から頂きましたので、市民の皆様にご喜ばれる、関心のある新しい講座も開設し、今期を上回る事業収支改善に努力する共に、会員相互の楽しい行事、交流の場を提供する催し物など、関係の皆様のご協力を得て開催して参りたいと考えております。

会員の皆様のご協力の下、シニアネット福岡の業務活動への積極的な参画、ご協力のほど、よろしく願いいたします。

以下、各部局から事業報告をいたします。

以上

平成29年度（第18期）事業報告（案）

事務局

以下の通り活動報告を致します。

1. 平成29年度末の会員数並びに賛助会員数は以下の通りです。

会員数	327名	(前年度 327名)
賛助会員数	20団体	
2. 馬出教室の閉鎖後の初年度として、市政便りでの受講生募集や会員受講者の維持獲得に、講師・スタッフ・事務局総出で尽力しました。
3. 昨年に続き、入会申込の簡素化のために従来のSNFのホームページからの申込に加えて、SNFのリーフレットに差し込んだ「入会申込書」からも申し込みができるようにしました。
便利さもあってか、今年の年間入会者は60名になりました。
4. 魅力ある会の一環として各部局の皆様で「Daimyou Club」を開催しています。月1回（第1土曜日 13:00～15:30）パソコンを通して会員の交流の場所となり充実した時間となっています。
5. 今年も賛助会員の（株）LIXIL 高齢者住生活支援センター様の御協力にて、会員の作品を同センターに展示しました。
（写真展、ワードでお絵かき展、などなど）
6. 福岡市長宛て大名教室の名義後援申請書（期間平成30年4月1日～平成31年3月31日まで）を提出し、承認されました。
7. 大名教室にビジネスホンを設置しました。（4月）
8. 今年度、初めて理事会をペーパーレスにて開催いたしました。理事会構成メンバーの皆様の御協力で、議事議題に併せての諸資料が早めに揃うようになりました。

以上

平成29年度（第18期）事業報告（案）

広報部

以下の通り活動報告を致します。

1. 「総会報告、理事会報告」「オリエンテーション報告」を開催の都度、解りやすく纏めて会員の皆様に向けて、fuk-mlにて配信し、広報活動に努めてきました。
2. 教室が3時制限になりオリエンテーション開催日に変更になりました。
季節毎、第三土曜日に新入会員対象のオリエンテーションを開いて理事長の歓迎挨拶、パソコン教室事業部長及び同好会代表の方に参加して頂き、シニアネット福岡の概要、同好会活動の紹介、パソコン講座の内容と受講の方法を解説し、ウイルス対策やQ&Aなど会員に役立つコミュニケーションとPRを図り、新会員の入口の門戸を広げる活動を重ねてきました。
本年度の参加者は16人「男性3人 女性13人」でした。
3. ブログ「ざ・こうほう」を更新して、会員の皆様に親しみある本部や講座風景、各同好会などの活動状況を紹介しました。今年度より賛助会員（株）LIXILシニアライフカンパニー様のショールームに於いて教室で学んだワードでお絵かき作品・写真・趣味で作られたクラフト展などが開催され、その都度ブログやfuk-mlで紹介しました。この催しにはSNFのパフレット等を並べ、見学に来られた方々に評判を得ています。
ブログ「ざ・こうほう」にリンクいたしました。
4. 昨年10月の文化祭には広報部も準備の段階から携わり、多くの皆様に文化祭へ参加して頂こうと会員の皆様に呼びかけ、沢山の出品をして頂き大変好評を得る事が出来ました。
5. 組織内活動の一環として本年2月17日に開催された20周年記念交流会において、会員や賛助会員様の受付を担当しました。

以上

平成29年度（第18期）事業報告（案）

渉外交流部

以下の通り活動報告を致します。

1. 会員相互の文化的交流を図る場として、文化祭をふくふくプラザにて平成29年10月20日から23日まで4日間開催しました。
期間中の来場者は 延べ182名
（内訳）20日57名 21日46名 22日33名 23日46名
作品数計 131点
（内訳）写真関係60点
その他 ・書、手芸など31点
・手のひらサイズ写真 40点
が出展されました。
同好会や趣味の会の皆さんの作品も多く出品、PC教室関係のデモンストラーション、別会場では、同好会の「歩こう会の上映会」も行われました。
また、今年は西日本新聞「まちなび」でも文化祭の案内が掲載され、会場は連日盛会でした。
2. 会員相互の親睦を図る場として、アークホテルロイヤル福岡天神にて「シニアネット福岡創立20周年記念交流会」を平成30年2月17日（土）に開催しました。
参加者は 75名（内訳）会員 63名 賛助会員 7名 招待者 5名
本年は創立20周年にあたり「森戸特別顧問」による記念講演や会員の藤間幸花（辻幸子）様による日舞、シニアネット久留米からの参加もあり、例年にも増して、盛会でした。

以上

以下の通り活動報告を致します。

シニアネット福岡（SNF）の総括機関紙として作成されたホームページに、組織、活動方針、定款等々を、そして具体的活動の計画、実行、結果のまとめを、更には皆さんからの諸活動報告を、リンク公開して活動を内外へ伝達をしてきました。定例業務や今年度力を入れた活動のまとめを以下にいたします。

1. 定例的業務

(ア) シニアネット福岡の主要活動のPC教室運営に関連して、講座スケジュールの更新業務、講座の紹介・PR等を行ってきました。（パンフレットのリンク紹介等）

特に本年度は馬出教室閉鎖に伴う講座スケジュール表等の大幅改定実施。

(イ) メンバー相互交流の場として「同好会＝歩こう会&写楽」活動のフォローとして、月々の計画・更新、会員の皆さんへの紹介のサポート等を行ってきました。

(ウ) 行事、総会等のお知らせ、「小窓」部分の写真や「お知らせ」の更新を行ってきました。

(エ) 「会員の広場」のホームページ、アルバム等のリンクや皆様への紹介をしてきました。

(オ) 活動にご協力いただいている「賛助会員」様のリンクや更新をしてきました。

2. 非定常、特定業務等

(ア) 総会資料のPDF化公開資料として作成リンクしました。

(イ) 新年理事長挨拶のリンク紹介をしました。

(ウ) 決定した「新組織図」作成、会員構成状況ページのリニューアルなど会員への周知、PRを致しました。

(エ) 活動の記録を残す「あゆみ」ページの更新を致しました。

(オ) 本年度も文化祭、交流会等のHP化、ページリンクして公開等を行いました。

(カ) 昨年度から掲示板を運用、今年は写真投稿等より活用しやすい掲示板も追加運用しました。

以上

平成29年度(第18期)事業報告(案)

パソコン教室事業部

以下の通り活動報告を致します。

1. 教室受講者数及び受講料売上額

教室名	受講者数(人)	受講料売上額(円)
大名教室	5,114	4,478,800

注) 外部講座等 80,100円 含まず(城原公民館他)

※前年度の受講者数4,557人に対し、557人増加しました。また、受講料売上額も363,000円増収しました。

2. 開設講座数及びスタッフ数(30年3月現在)

教室名	講座数	担当スタッフ数(人)
大名教室	17	43

3. 主なPC機器類購入費

品名	大名教室(円)
PCプリンター	11,708
消耗品など	19,242
合計	30,950

4. 平成15年より14年間に亘り、福岡市との協同事業として活動してきた馬出教室を平成29年3月末で閉鎖し、これまでの馬出教室の講座及びスタッフを大名教室へ統合・集約化し、11講座を17講座に増やし、福岡市の名義後援を得て、「いきいきパソコン教室」として引き続き、市政だよりにより受講生を募集することで新たにスタートしました。

また、併せて教室環境整備、パソコン教室事務処理の簡素化などを行うとともに新しい教室案内を作成し、全公民館(147館)に配布するなど、受講者増を目指してきました。

以上